

第7章 長宮遺跡の調査

I 遺跡の立地と環境

長宮遺跡は、武蔵野台地の北東端、荒川低地に舌状に突き出た武蔵野段丘面の台地東側をおりた一段低い立川段丘面に立地している。この低位の段丘面には「熊の山」と呼ばれた山林を湧水源とする清水が流れ（現在は排水溝として利用）、幅 100 m ほどの緩い小支谷を形成し、清水の北側左岸に滝遺跡、南側右岸に長宮遺跡が分布する。北東側は荒川低地の沖積地と接し、500 m 南側には福岡江川が流れ、標高 9 ～ 10 m 前後の微高地を形成する。遺跡の範囲は南北 300 m、東西 500 m 以上ある。宅地開発が進むが部分的に畑が残っている。

遺跡の西方には長宮氷川神社があり、この神社の縁起伝承には「長宮千軒町」として繁盛したが、戦国期に壊滅した旨が記されている。周辺の遺跡は、北側に縄文時代早・前期、古墳時代前・後期から奈良・平安時代の遺跡である滝遺跡、南側には飛鳥・奈良・平安時代、中近世の松山遺跡が隣接する。1977 年の保育園建設に伴う緊急調査で中世の屋敷地と思われる遺構群を検出したのをはじめ、宅地造成などにより 2021 年 4 月現在 95 ヶ所で調査を行っている。主たる時代と遺構は縄文時代早期後葉から前期・中期・後期前葉までの集落跡、南側の松山遺跡寄りに飛鳥時代の住居跡、中世末から近世初頭の屋敷跡や長宮氷川神社参道に関係のある溝跡などである。



第 27 図 長宮遺跡の地形と調査区 (1/4,000)

第22表 長宮遺跡調査一覧表

地区 地点	所在地	調査期間 ()は試掘調査	開発面積 (㎡)	調査面積 (試掘)	調査原因	確認された遺構と遺物	備考	所収報告書
1次	長宮 2-1-23	1977.10.3～30	1,000		保育園	土坑、柱穴、溝、板碑等		川崎3次・長宮
2次	長宮 2-1-27	1978.4.25～5.15	235		住宅建設	土坑、溝、石臼等		上埋Ⅰ
3次	長宮 2-5-11	1978.7.24～30	111		住宅建設	土坑、遺物なし		上埋Ⅰ
4次	長宮 1-1-14	1978.10.6～9	37			古代住居跡1、土師器等		上埋Ⅰ
5次	長宮 2-5-2	1979.4.16～20	110			縄文時代住居跡1、縄文土器		上埋Ⅱ、Ⅳ
6次	中丸 1-4-13	1980.4.23・24	515			遺構なし、陶磁器		上埋Ⅲ
7次	中丸 1-3-6	1980.5.13～31	869			溝、井戸、縄文土器等		上埋Ⅲ
8次	長宮 2-1-10～13	1980.9.8～10.8	1,900		宅地造成	土坑、溝、井戸、板碑等		上調1
9次	長宮 1-4-10	1980.9.21～30	200			遺構なし、陶器		上埋Ⅲ
10次	長宮 2-3-4	1980.12.5～15	485			土坑、溝、板碑等		上埋Ⅲ
11次	長宮 2-2-10	1980.12.16～18	117			溝、縄文土器等		上埋Ⅲ
12次	長宮 1-2-7	1981.5.26～30	160		駐車場	遺構なし、縄文土器		上埋Ⅳ
13次	長宮 1-2-13	1981.6.3～11	251		個人住宅	溝、縄文土器		上埋Ⅳ
82-試	長宮 1-2-12		1,000		歴史民俗資料館	溝		S57 上社
14次	長宮 2-5-8	1985.9.24～27	156		個人住宅	溝、大甕		上埋Ⅷ
15次	西原 2-2-1	1985.10.22～31	116		個人住宅	遺構なし、縄文土器		上埋Ⅷ
85-1	長宮 1-2-11	(1986.3.6～15)	400		学童保育	溝		S60 上社
16次	長宮 1-4-7	1986.6.9～17	173		個人住宅	遺構なし、縄文土器		上埋Ⅸ
17次	中丸 1-3-11	1987.6.19～30	504		個人住宅	土坑、縄文土器		上埋Ⅹ
88-1	長宮 1-3-8	(1988.9.13～16)	657		住宅建設	遺構遺物なし		上埋11
89-1	長宮 1-3-9	(1989.9.20～30)	448		住宅建設	遺構なし、縄文土器等		上埋12
89-2	長宮 2-5-19	(1989.11.14～24)	1,778		住宅建設	遺構なし、縄文土器		上埋12
90-1	長宮 2-5-4	(1990.11.27～30)	919		共同住宅	溝、遺物なし		上埋13
18次	長宮 2-5-3	1992.10.6～12.2	915		共同住宅	縄文時代住居跡1、集石、土坑、溝、縄文土器		上埋15
19次	長宮 1-2-21・35	1992.12.17～ 1993.1.22	467		駐車場	古墳時代住居跡1、須恵器等		上埋15
93-1	長宮 2-4-2の一部	(1994.2.10～28)	1,501.54		共同住宅	土坑、溝、板碑		H5 上社
94-1	西原 2-5-1	(1994.7.25～8.2)	314		心身障害者 デイケア施設	溝、遺物なし		上埋17
20次	長宮 2-1-22の一部	1995.4.10～5.9	169.59		個人住宅	溝、陶器等		上埋18
21次	長宮 2-1-63・65	(1995.6.19～8.8)	360.94		個人住宅	土坑、溝、井戸、陶磁器等		上埋18
95-1	長宮 2-1-20 外	(1995.8.9～28)	421		市道敷設	溝、縄文土器等		上埋18
95-2	上ノ原 3-1-6 外4筆	(1995.10.4～12)	1,528		共同住宅	溝、縄文土器		上埋18
22次	長宮 2-1-60	(1995.10.23～25) 1995.10.27～11.9	269		駐車場	土坑、ビット、溝、井戸、陶器等		上調6、上埋18
95-4	長宮 1-3-13	(1995.12.12～25)	120		駐車場	土坑、溝、縄文土器等		上埋18
96-1	長宮 1-2-16	(1996.7.12～18)	348.52		宅地造成	遺構なし、土師器等		上埋19
96-2	中丸 2-2-9 他3筆	(1996.11.7)	568		宅地造成	遺構遺物なし		上埋19
96-3	長宮 1-2-4	(1997.1.14～21)	794.16		共同住宅	古代住居跡1、溝状遺構、土師器		上埋19
96-4	長宮 2-2-4	(1997.2.24)	204.78		社務所改築	遺構遺物なし		H8 上社
97-1	長宮 2-3-3	(1997.4.8・9)	611		農地天地返し	溝、土師器等		上埋20
97-2	長宮 2-1-2	(1997.4.9～11)	289		個人住宅	土坑、遺物なし		上埋20
97-3	長宮 1-2-36・37	(1997.6.4・5)	423.33		駐車場	溝、土師器等		上埋20
97-4	西原 2-5-6	(1997.8.15～21)	753		駐車場	竪穴状遺構、土師器等		上埋20
98-1	中丸 1-2-4	(1998.11.24～27)	1,014		宅地造成	遺構なし、縄文土器等		上埋21
99-1	中丸 1-3-12	(1999.11.8～16)	98		個人住宅	溝、集石、縄文土器等		上埋22
00-1	中丸 1-4-7	(2000.7.4～11)	932		宅地造成	縄文時代住居跡5、土坑、縄文土器等		上埋23
00-2	西原 2-4-8・10	(2000.7.17～24)	1,081		宅地造成	遺構遺物なし		上埋23
00-3	長宮 2-1-17	(2000.8.21～23)	687		共同住宅	遺構なし、縄文土器		上埋23
00-4	長宮 1-3-3A・4A	(2001.1.17～23)	1,118.9		宅地造成	土坑、陶磁器		上埋23
23次	中丸 1-4-7	2001.7.18～26	137.01		個人住宅	土坑、縄文土器		上埋24
01-1	長宮 2-1-3	(2001.4.20～24)	330		個人住宅	遺構なし、縄文土器等		上埋24
01-2	西原 2-4-7	(2001.5.25)	634		共同住宅	遺構遺物なし		上埋24
01-3	中丸 1-1-3	(2001.8.7～24)	513		共同住宅	道路状遺構、土坑、縄文土器等		上埋24
01-4	長宮 2-8-6	(2001.11.6)	130		個人住宅	遺構遺物なし		H13 上社
02-1	長宮 1-3-2～5	(2002.6.5～11)	3,536		宅地造成	古代住居跡2、溝、土師器		上埋25、H14 上社
24次	長宮 1-4-3	(2002.6.20～7.2) 2003.1.30～2.14	575	72	個人住宅	古代住居跡2、溝、土師器		上埋25、H14 上社
02-3	中丸 1-1-5	(2002.9.3～11)	622		宅地造成	道路状遺構、陶磁器		上埋25
02-4	長宮 1-3-31	(2002.9.20～25)	362.19		地区計画道路	溝、遺物なし		上埋25
02-5	長宮 2-5-6	(2003.3.10～12)	827		宅地造成	縄文時代住居跡1		H14 上社
03-1	長宮 2-5-30・32	(2003.9.16)	196.64		区画道路	遺構遺物なし		上埋26
03-2	長宮 2-4-7	(2003.12.16～18)	1,123		宅地造成	井戸、陶磁器等		上埋26
04-1	中丸 1-1-11	(2004.11.26)	488		宅地造成	道路状遺構、遺物なし		上埋27
04-2	長宮 1-2-15	(2004.12.7～9)	466		農地改良	遺構なし、縄文土器		上埋27
25	中丸 1-4-8	(2007.2.15・16)	1,161	(20)	個人住宅	ビット、縄文土器等		市内3
26	西原 2-5-2の一部	(2007.3.28)	594	(24)	個人住宅	遺構なし、縄文土器		市内3
27	長宮 2-1-4	(2007.5.30・31)	174.58		個人住宅	溝、遺物なし		市内4

地区 地点	所在地	調査期間 ()は試掘調査	開発面積 (㎡)	調査面積 (試掘)	調査原因	確認された遺構と遺物	備考	所収報告書
28	長宮 2-1-8	(2007.5.31 ~ 6.5) 2007.6.6 ~ 22	188	(135) 135	個人住宅	土坑、ビット、井戸、陶磁器等		市内 4
29	長宮 2-4-6 の一部	(2007.11.20 ~ 12.3) 2007.12.4 ~ 5	618	(145) 145	共同住宅	土坑、ビット、堀跡、溝、井戸、縄文土器等		市内 4
30	長宮 2-4-6	(2009.9.28 ~ 11.2) 2009.11.4 ~ 12.8	1,362.1	(542) 445	老人福祉施設	土坑、ビット、溝、井戸、板碑等		市内 7、8
31	欠番							
32	長宮 2-1-18	(2010.1.15 ~ 25) 2010.2.4 ~ 26	271	(75) 134	分譲住宅	土坑、ビット、溝、縄文土器等		市内 7、8
33	中丸 1-3-2	(2011.5.19 ~ 31)	534	(169)	分譲住宅	集石土坑、土坑、ビット、溝、縄文土器等		市内 14
34	中丸 2-2-2・46	(2011.6.27 ~ 7.16) 2011.11.2 ~ 12.1	914	(229) 276	分譲住宅	縄文時代住居跡 1、落とし穴、土坑、ビット、炉穴、溝、井戸、縄文土器等		市内 11
35	上ノ原 3-1-4	(2011.9.9 ~ 26)	1,157.88	(178)	分譲住宅	炉穴、縄文土器等		市内 14
36	長宮 2-4-3	(2011.10.4 ~ 17) 2011.10.21 ~ 11.14	981	(323.3) 656	分譲住宅	炉穴、土坑、ビット、溝、井戸、板碑等		市内 11
37	上ノ原 3-6-6	(2011.11.8)	105	(9)	個人住宅	遺構遺物なし		市内 14
38	長宮 1-4-27	(2011.11.24 ~ 25)	101	(17)	分譲住宅	遺構遺物なし		市内 14
39	長宮 2-3-23	(2012.2.1)	130.54	(3)	個人住宅	遺構遺物なし		市内 14
40	西原 2-5-7 の一部	(2012.4.16)	201	(43)	個人住宅	遺構なし、須恵器		市内 15
41	福岡字丸橋 988-1 ~ 3、989-2 ~ 5、990-3	(2012.4.17 ~ 25) 2012.6.11 ~ 7.25	1,152.62	(240) 370	分譲住宅	縄文時代住居跡 6、炉穴、落とし穴、土坑、ビット、溝、井戸、縄文土器等		市内 12
42	中丸 1-2-24	(2012.8.3)	101	(0.8)	分譲住宅	遺構遺物なし		市内 15
43	長宮 2-1-72	(2013.2.27 ~ 3.1)	231	(45)	個人住宅	土坑、ビット、溝、縄文土器等		市内 15
44	中丸 1-3-3、4-5	(2013.5.14 ~ 6.24) 2013.6.25 ~ 7.30	1,329	(513) 165	分譲住宅	縄文時代住居跡 2、炉穴、落とし穴、土坑、溝、ビット、井戸、縄文土器等		市内 13
45	中丸 1-3-17・18、3-5 の一部	(2013.8.7 ~ 10)	223	(70)	道路	溝、土師器等		市内 18
46	中丸 2-22・13	(2013.9.6 ~ 10)	488	(155)	高齢者 デイサービスセンター	遺構なし、磁器		市内 18
47	上ノ原 3-1-5	(2013.10.10)	330	(74)	共同住宅	遺構遺物なし		市内 18
48	上ノ原 3-6-1	(2014.4.2 ~ 8)	555	(188.4)	分譲住宅	溝、井戸、遺物なし		市内 20
49	中丸 2-2-4	(2014.10.23 ~ 30)	293.09	(61.8)	共同住宅	炉穴、溝、遺物なし		市内 20
50	中丸 1-2-17	(2015.3.16)	228	(26)	分譲住宅	遺構なし、陶磁器		市内 20
51	中丸 2-3-45・46	(2012.4.5)	176	(15)	道路	遺構遺物なし		市内 15
52	中丸 1-3-24	(2016.3.11 ~ 17)	484	(110.14)	分譲住宅	土坑、ビット、溝、井戸、縄文土器等		市内 22
53	上ノ原 3-6-3	(2016.7.11)	223	(53.13)	共同住宅	遺構遺物なし		市内 24
54	中丸 1-2-16	(2017.5.16 ~ 23)	800	(241.59)	分譲住宅	縄文時代住居跡 1、土坑、溝、縄文土器等		市内 24
55	中丸 2-2-6 の一部	(2017.6.29)	191	(34.2)	個人住宅	土坑、ビット、溝、石器等		市内 24
56	中丸 1-3-37	(2017.7.5)	123	(22.5)	個人住宅	遺構なし、土製品		市内 24
57	長宮 2-1-16	(2018.2.15)	374.63	(45)	個人住宅	土坑、縄文土器		市内 24
58	長宮 1-1-7	(2018.7.2)	360	(58.7)	寄宿舎	溝、土師器等		市内 25
59	長宮 2-1-15	(2020.11.10)	405.12	(42.1)	共同住宅	溝、陶磁器等		市内 26



第28図 長宮遺跡遺構分布図 (1/2,500)

II 長宮遺跡第 59 地点

(1) 調査の概要

調査は寄宿舍集合住宅建設に伴うもので、原因者より 2020 年 10 月 6 日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の西部に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため 2020 年 11 月 10 日に試掘調査を実施した。

試掘調査は幅約 1.5m のトレンチ 3 本を設定し、重機による表土除去後人力による表面精査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは約 100 ～ 110 cm である。

調査の結果、時期不明の溝 1 条を検出した。試掘の範囲での確認のみとし、写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえで埋戻し、調査を終了した。

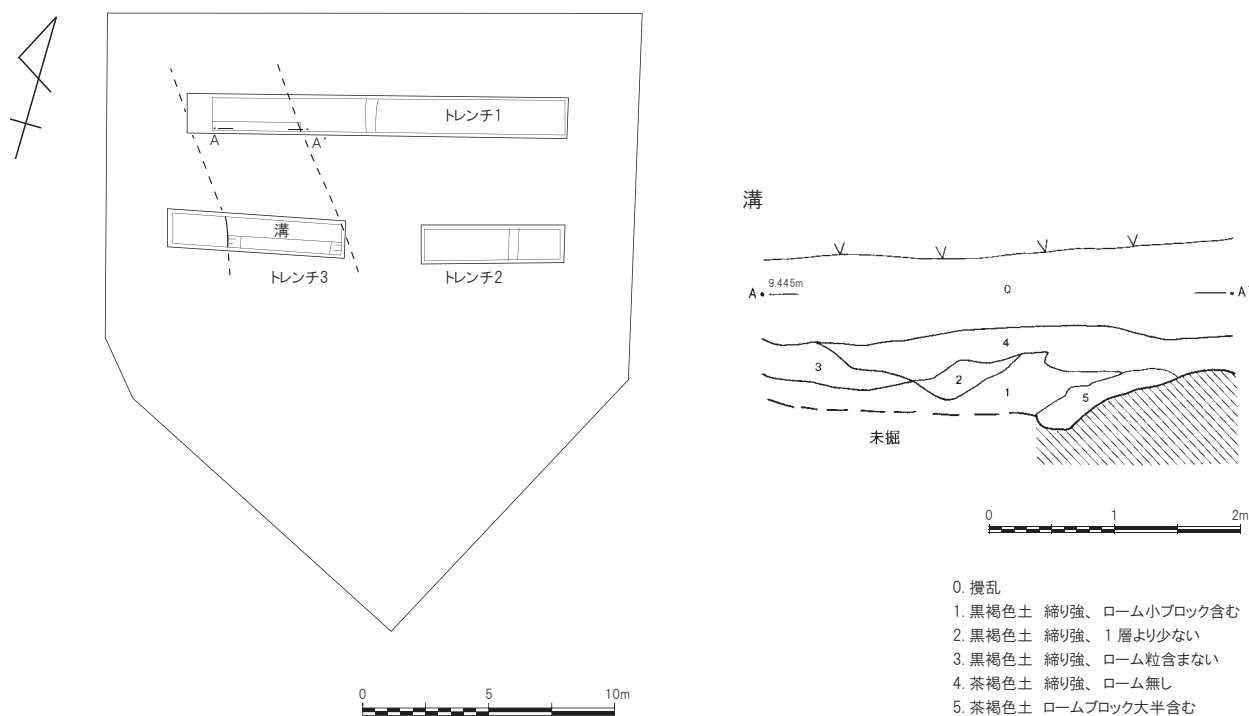
(2) 遺構と遺物

① 溝

遺構は調査区の北西部で確認した。走行方向はおおよそ N-30°-W であると想定できる。規模は確認面での幅 450 cm を測り、未掘のため下幅及び深さは不明である。本地点より北側に位置する 11、14 次及び第 43 地点、南側に位置する 13 次調査で走行方向を同じくする溝を検出しており、今回確認された溝についても同様であるものと考えられる。覆土中より陶磁器片が出土したが、溝の時期を決定するものではない。

② 出土遺物

遺物は溝の覆土中と遺構外より出土したものである。詳細については第 31 図及び第 23 表に掲載した。溝覆土中の遺物については、いずれも上層からの出土である。溝の廃絶時期が近代初頭であるものと考えられよう。

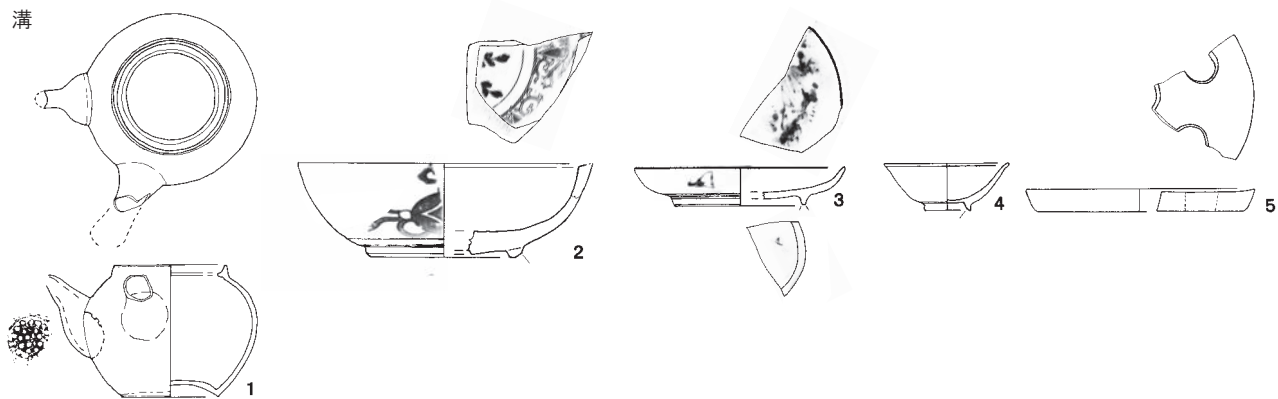


第 29 図 長宮遺跡第 59 地点遺構配置図 (1/300)、溝土層 (1/60)

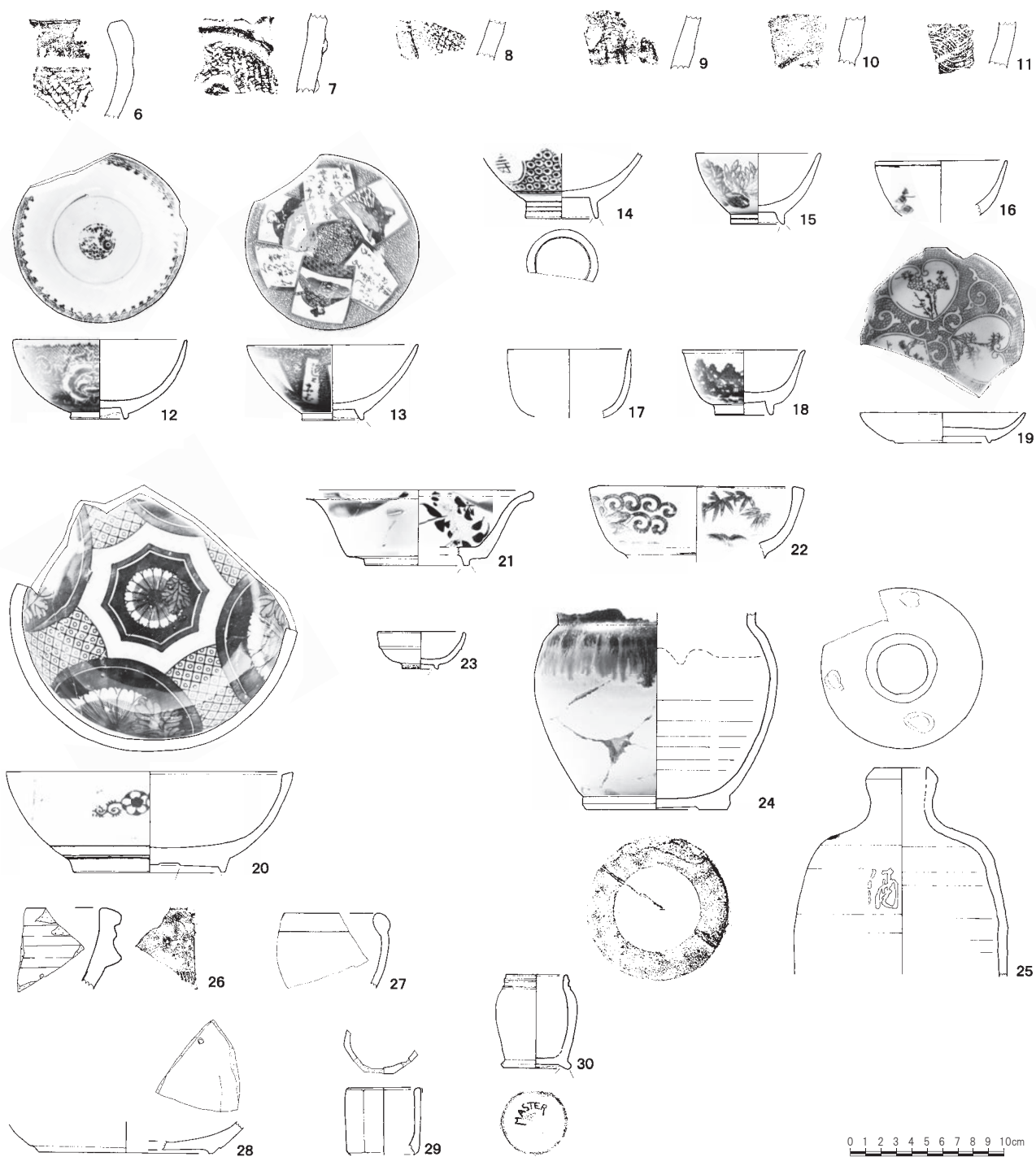


第 30 図 長宮遺跡第 59 地点溝分布図 (1/500)

溝



遺構外



第 31 図 長宮遺跡第 59 地点出土遺物 (1/4)

第23表 長宮遺跡第59地点出土遺物観察表(単位 cm・g)

図版番号	出土遺構	種別・器種	口径・長さ	底径・幅	高さ・厚さ	重量	技法・文様・備考	時期・型式
第31図-1	溝	磁器急須	4.8	7.0	5.1	—	型作り、クロム青磁、蓋受部・底部無釉、胎土草色、京都産	明治～
第31図-2		磁器皿	15.5	7.5	5.0	—	轆轤成形、蛇の目高台、コバルト、高台釉剥ぎ、型紙刷、胎土灰みを帯びやや粗い	1880年代～
第31図-3		磁器皿	11.1	6.9	2.0	—	轆轤成形、コバルト、手描、畳付釉剥、瀬戸美濃産	1870年代～
第31図-4		磁器酒盃	6.6	2.4	2.4	—	轆轤成形、コバルト、文様は圈線のみ、畳付無釉、瀬戸美濃産	1870年代～
第31図-5		土器目皿	12.0	11.0	1.2	—	上面被熱により赤色化、胎土灰白色	幕末～
第31図-6	遺構外	縄文式土器	—	—	—	—	口縁部片、地紋LR、口縁部下に幅広い沈線が廻る、逆「U」字状の文様カ	加曽利E3
第31図-7			—	—	—	—	胴部片、両側をなでられた隆線により唐草状の文様を構成、隙間をRLの単節縄文で充填	加曽利E3
第31図-8			—	—	—	—	胴部片、地紋RLの単節縄文、無紋帯の中央を微隆起線文	加曽利E3
第31図-9			—	—	—	—	胴部片、器面摩耗著しいが8と同様の文様カ	加曽利E3
第31図-10			—	—	—	—	胴部片、帯状の無紋帯が唐草状の文様を構成するか、沈線で区画された無紋帯の端が盛り上げる	加曽利E3
第31図-11			—	—	—	—	胴部片、波状に垂下する櫛状文。	加曽利E3
第31図-12		磁器碗	11.2	3.9	5.2～5.4	—	轆轤成形、コバルト、型紙刷、口縁部内面環珞文、見込菊竹梅文、畳付砂付着、胎土灰色、口縁部意図的な欠損カ	1880年代～
第31図-13		磁器碗	11.2	4.0	4.9	—	轆轤成形、コバルト、銅版転写、内外面百人一首かるた文、畳付無釉、口縁部意図的な欠損カ	1890年代～
第31図-14		磁器碗	—	4.7	(4.2)	—	轆轤成形、高高台、呉須、畳付釉剥、ピンホール	幕末～ 明治初カ
第31図-15		磁器湯飲碗	8.1	3.5	4.6	—	轆轤成形、コバルト・褐色絵具、銅版転写、圈線手描、畳付釉剥	1890年代～
第31図-16		磁器湯飲碗	8.6	—	(3.6)	—	轆轤成形、コバルト、銅版転写、圈線手描。	1890年代～
第31図-17		磁器湯飲碗	8.1	—	(4.3)	—	轆轤成形、クロム青磁、胎土草色	1890年代～
第31図-18		磁器湯飲碗	8.0	3.8	4.2	—	轆轤成形、コバルト、銅版転写、山水文、全面施釉、畳付砂付着、瀬戸美濃産	1890年代～
第31図-19		磁器小皿	10.8	6.2	2.0	—	轆轤成形、コバルト、銅版転写、畳付無釉、胎土やや灰味	1890年代～
第31図-20		磁器鉢	18.6	9.8	6.6	—	轆轤成形、コバルト、銅版転写、蛇の目高台・釉剥、高台内ハマ痕、肥前産	1890年代～
第31図-21		磁器小鉢	15.0	6.8	4.9	—	轆轤成形、口縁部一部鉄釉、上絵は内外面を赤・桃・青・白色で梅花文、畳付釉剥、瀬戸美濃産	1900年代～カ
第31図-22		磁器鉢	14.0	—	(4.6)	—	轆轤成形、コバルト、銅版転写	1890年代～
第31図-23		磁器酒盃	5.8	2.4	2.4	—	型作りカ、体部中に微隆線、白磁、高台内施釉、畳付無釉、瀬戸美濃産	明治～
第31図-24		陶器甕	—	9.4	(12.9)	—	轆轤成形、蛇の目高台、外面藁灰釉・内面錆釉の後外面肩から内面頸部に銅緑釉・鉄釉流し掛け、胎土灰味の褐色、高台無釉	幕末～
第31図-25		陶器徳利	3.5	—	(13.6)	—	轆轤成形、一升徳利、内外面灰釉、肩上面に3個の目痕、体部外面に釘書「酒」、瀬戸美濃産	1830～ 60年代
第31図-26		陶器擂鉢	—	—	—	—	轆轤成形、飴釉、胎土明褐色、益子産カ	明治～
第31図-27		片口鉢	—	—	—	—	轆轤成形、褐色粒が入る灰釉、胎土黒色粒が入る灰色	幕末～
第31図-28		陶器土瓶	—	—	—	—	轆轤成形、鉄釉、外面腰から底部露胎で煤付着、胎土明褐色、益子産カ	幕末～
第31図-29		陶器八角向付	4.8	—	(4.8)	—	型作り、長石釉、貫入、信楽産	幕末～
第31図-30		磁器クリーム瓶	6.4	2.4	2.9	—	スクルー栓、上底、畳付無釉、底部に「MASTER」(MとRは1辺が長い)、深谷市の「マスター尚美堂」製造	昭和初期～戦後

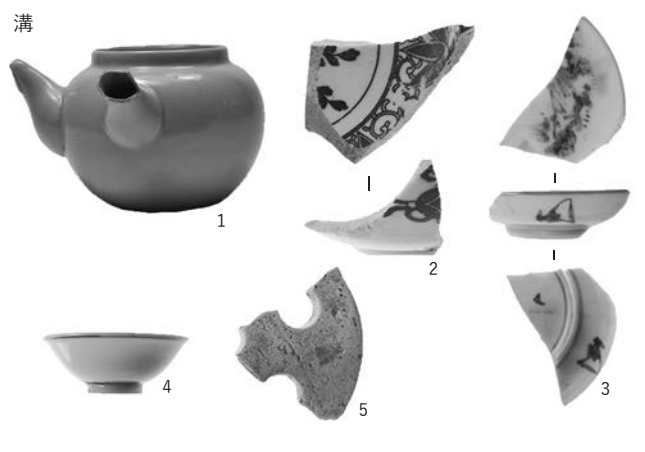


長宮遺跡第 59 地点トレンチ 1 溝

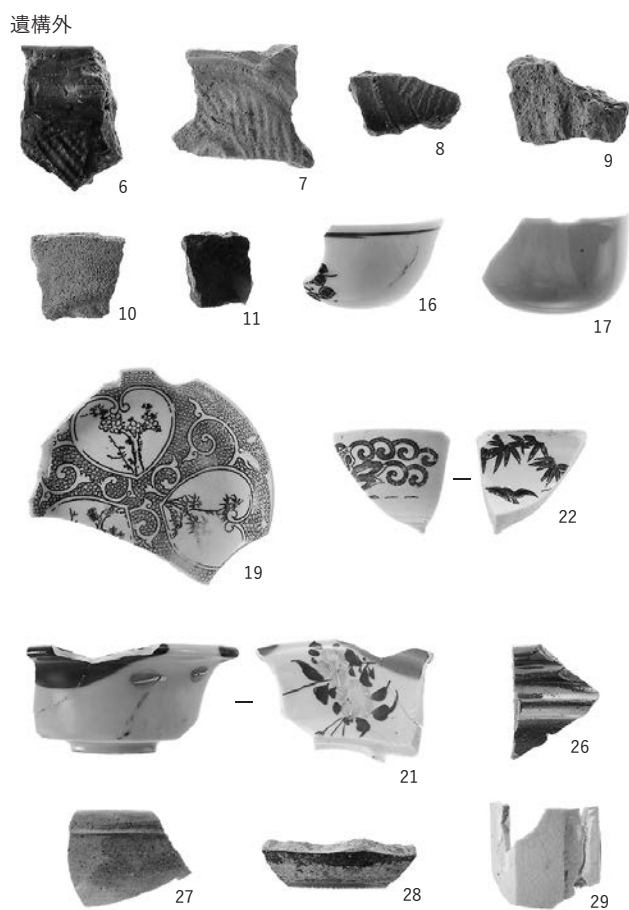


長宮遺跡第 59 地点調査風景

溝



遺構外



長宮遺跡第 59 地点出土遺物